

取扱説明書

ZETA フロントフォーク トップキャップイニシャルアジャスター CT125

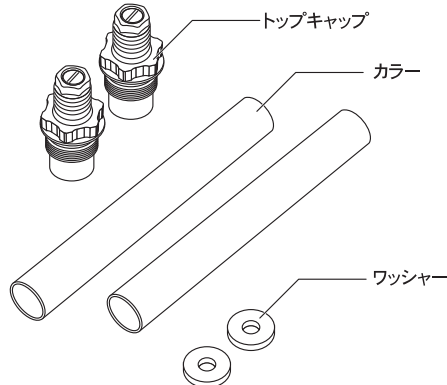
この度はZETA商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

1.注意事項

- ・取付けには専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行なうと思わぬ事故や故障の原因となります。
- ・作業内容に不安がある場合は、弊社もしくはサスペンションプロショップにご相談、ご依頼ください。
- ・異常が認められた場合は作業を中断し、弊社までお問い合わせください。
- ・製品に加工、改造は行わないで下さい。事故や破損の原因となります。

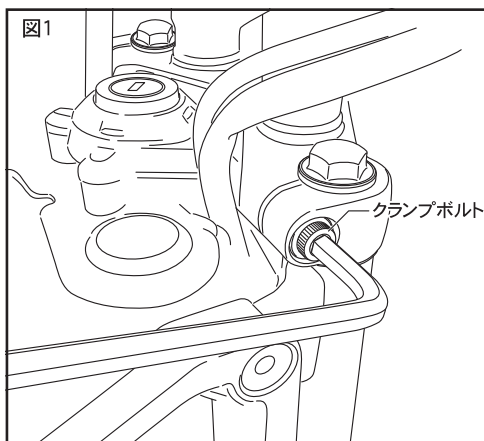
2.セット内容



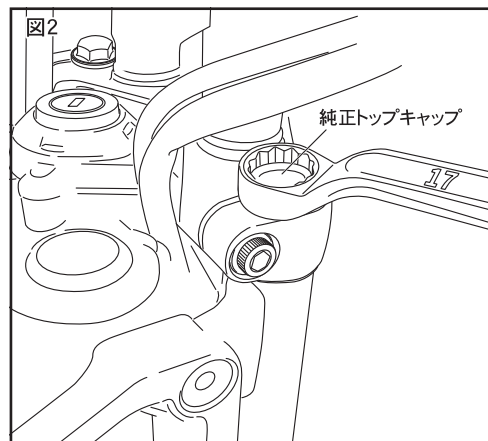
3.取付け方法

※左右とも同じ作業を行ってください。

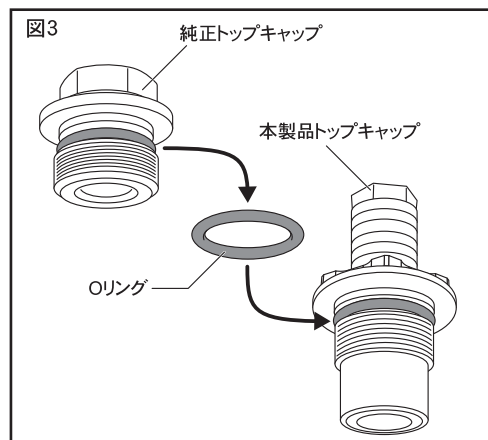
- 1) トップブリッジのクランプボルトを緩めます(図1)。



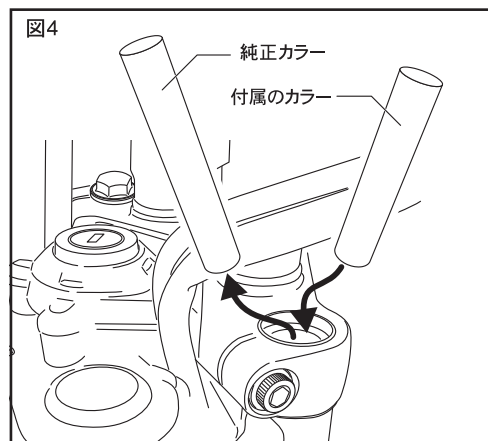
2) 純正トップキャップを外します (図2)。



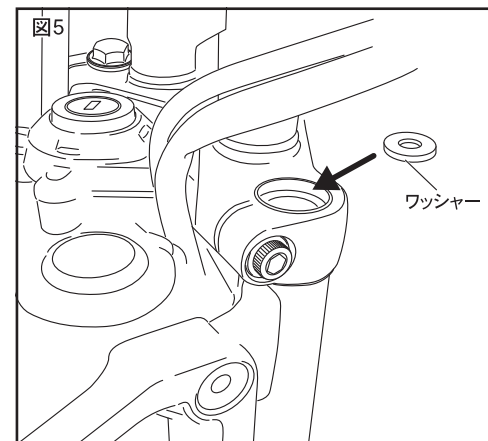
3) 純正トップキャップに付いているOリングを本製品のトップキャップに移設します (図3)。



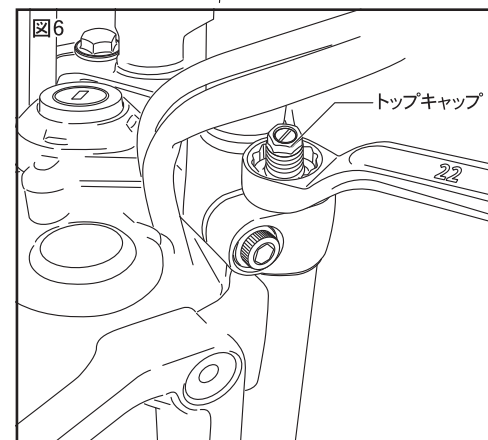
4) フロントフォーク内の純正カラーと本製品のカラーを差し替えます (図4)。



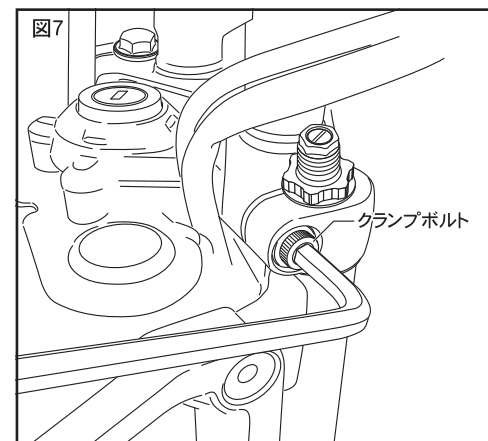
5) ワッシャーをカラーの上に設置します (図5)。



6) 本製品のトップキャップを取付けます (図6)。
締付トルク: 25N・m



7) トップブリッジのクランプボルトを締め付けます (図7)。
締付トルク: 29N・m



4.調整方法

アジャスターを回転させることで、スプリングのプリロード量を調整することができます(図8)。

調整範囲は-5mm ~ +10mmです。

- ・反時計回りに回転させ止まった位置(アジャスターが最も飛び出した状態)が-5mm(フロントフォークが一番柔らかい状態)です。
- ・時計回りに回転させ止まった位置(アジャスターを一番締め込んだ状態)が+10mm(フロントフォークが一番硬い状態)です。

アジャスターの目盛りの間隔は2.5mm、2本線の目盛りが標準(純正)の位置です。お好みに合わせて調整してください。

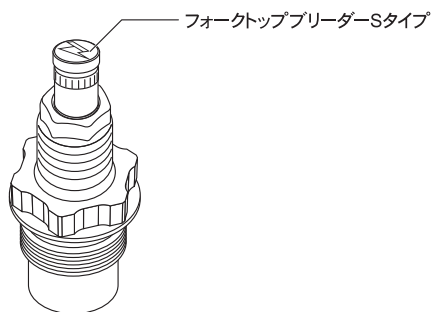
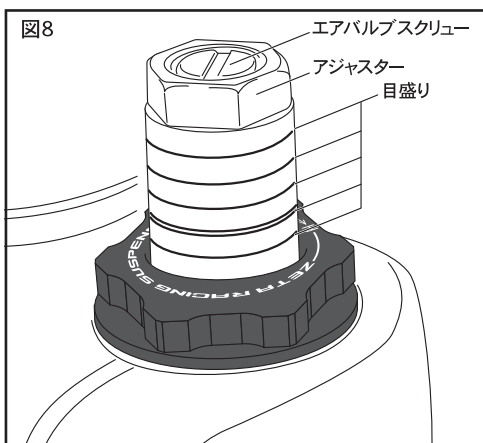
赤いエアバルブスクリューを緩めると、フロントフォーク内に溜まった圧力を逃がすことができます。長距離走行や激しい走行をした後にフロントフォークが張っている感触がある場合はスクリューを緩めて内圧を逃がすことでフロントフォーク本来の性能に戻すことができます。

またエアバルブスクリューを外して別売りのZETA フォークトップブリーダー Sタイプを取付けることで、工具を使うことなく内圧を逃がすことが可能です。

ZETA フォークトップブリーダー Sタイプ

品番: ブルー ZE91-1322

レッド ZE91-1326



株式会社 **ダートフリース**

〒489-0005 愛知県瀬戸市中水野町2-30